

令和2年度 文京区立明化小学校 授業改善推進プラン

第6学年1組

	児童の実態	指導のめあて	具体的な授業改善の方法	2学期評価	3学期評価
国語	<p>○説明文や物語を読んだ感想や提案文などはほとんどの児童が書けるようになっている。しかし、順序立てて構成を考えたり、適切な言葉を使ったりすることに関しては課題がある。</p> <p>○文を読んで理解する学習、大事な情報を落とさずに聞く学習はほとんどの児童ができている。一方、内容を読み違えたり、大事な情報を聞き漏らしたりしている児童もいる。</p> <p>○漢字のだいたいの字形は分かっているが、とめ、はね、はらいなどが正確に書けない児童がいる。また、場面によって丁寧に書いたり書けなかったりする児童もみられる。</p>	<p>○読み手を意識したり、伝わりやすい構成や言葉選びをしたりして、積極的に伝え合う力を身に付ける。</p> <p>○大事な情報を落とさず、正しく読んだり聞いたりする力を身に付ける。</p> <p>○漢字を正しく覚え、正しく読む力を育てる。とめ、はね、はらい、文字のバランスを意識して書く力を育てる。</p>	<p>○まず、テーマに基づいた自分の思いや考えをもたせる。そして相手に伝えるための表現方法を指導し、身に付けさせる。さらに表現したものを自己評価したり、交流させたりする。</p> <p>○文章の中で重要な部分に気が付けるよう線を引いたり、互いに確認させたりする。そして得た情報を交流、発表し合ったり、相互評価、自己評価、修正をさせたりする。</p> <p>○漢字を正しく習得させるために、漢字ドリルを活用したり、定期的に漢字テストを行ったりする。また、普段から文字を丁寧に書くことを指導し、毎日の積み重ねを大事にする。</p>		
社会	<p>○歴史に関心が高く、新しいことを知りたいと学習に意欲的に取り組む児童が多い。一方で、覚えることが多いことから歴史に対して苦手意識をもっている児童もいる。</p>	<p>○歴史への興味・関心をさらに高めるとともに、理解を深め、我が国の歴史や伝統を大切にすることを育てる。</p>	<p>○具体的・視覚的な資料を多く提示することで、興味・関心を持続させる。</p>		

	○資料の読み取りや考察が不十分であるため、課題に対する取り組みが浅い児童もいる。	○資料の読み取り等基本的な力を育て、課題に対して広く深く考察する児童を育てる。	○資料の読み取りや学習のまとめでわかったこと、気付いたこと、思ったこと等を書かせ、交流させることで互いの気付きや考察を深める。		
算数	○発表することに対して消極的な児童が多い。 ○基礎的・基本的な計算でのケアレスミスをしてしまう児童が多い。 ○文章問題から、立式できない児童がいる。	○自分の考えや意見を進んで発表する児童を育てる。 ○基礎的・基本的な計算の正確さを高める。 ○演算決定の根拠を自分の言葉で論理的に表現できるようにする。	○発表できない児童には、自力解決前に見通しをもたせたり、児童同士で答えを確認させたりすることで、自信をもたせるような支援をする。 ○ケアレスミスをなくすために、補助計算や途中式をきちんとノートに書かせる。また検算をして自分でミスに気が付けるようにする。 ○計算の意味や計算の仕方を、言葉、数、式、図、数直線を用いて考え、説明する活動をしていく。		
理科	○実験や観察に興味・関心をもって学習に取り組む児童が多い。 ○実験や観察の結果は記録できるが、結果から深く考え分かったことを自分の言葉で書く力に	○学習課題について、自ら疑問をもち、実験手順や安全に器具を取り扱う方法の確認などを行いながら、正確に記録をとり、結果を導くことができるようにする。 ○実験や観察の結果から、物の性質や規則性についての見方や考え方、自然の事象・現象の変	○学習課題について、自分の予想をしっかり立てさせ、自分の予想が合っているかどうか確認させる。 ○実験時に一人一役与えて、グループで協力して実験できるようにする。 ○実験結果を記録するだけでなく、なぜそうなったのかを考えさせる。		

	は個人差がある。	化や相互関係についての見方や考え方を養う。			
体育	<p>○体育に関する興味・関心は高く、積極的に行動する児童が多い。</p> <p>○ボール運動や器械運動、水泳など、基本的な技能の習得に個人差がある。</p>	<p>○個人やチームのめあてをもち、そのめあてを達成できるように個人またはチームで協力し、工夫しながら行う。</p> <p>○運動する楽しさやできるようになる喜びを味わわせ、基本的な力をつけられるようにする。</p>	<p>○めあてやめあて実現の方法、個々の役割等を具体的に立てさせ、評価させる。</p> <p>○個々のめあてに合った学習ができているか、様子を観察し、賞賛、励まし、支援等を行う。</p> <p>○見本をみせながら、ポイントをしっかり説明する。また学び合いの時間を作り、お互いに長所や短所を観察、意見交換や相互評価をして技能を高め合うようにする。</p>		